

【急性期病棟入院中に下肢静脈エコー】を受けられた皆様へ: 診療情報の研究利用のお知らせ

当院では、本院病院長の許可のもと以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

①研究課題名	急性期病棟入院中の日本人高齢者の静脈血栓塞栓症診断における D-dimer のカットオフ値の ROC 曲線を用いた検討		
②実施予定期間	倫理審査委員会承認後から 2024 年 1 月 1 日まで		
③対象患者	2020 年 7 月 15 日～2021 年 12 月 9 日の間に京都民医連中央病院の内科に緊急入院し、VTE 高リスクと判断された患者さん		
④研究機関の名称	京都民医連中央病院		
⑤対象診療科	内科		
⑥研究責任者	氏名	扇谷 知宏	所属 呼吸器内科
⑦使用する試料・情報等	2020 年 7 月 15 日～2021 年 12 月 9 日の間に京都民医連中央病院の内科に緊急入院し、VTE 高リスクと判断された患者さんの D-dimer 測定値と DVT の有無についてのデータ		
⑧研究の概要	<p>深部静脈血栓症(静脈に血の塊ができて詰まってしまう疾患)の指標として血液検査での D-dimer が広く使用されています。この D-dimer が内科に緊急入院した患者さんにおいて、深部静脈血栓症の検出にどの程度有用か、また D-dimer の数値がどの程度であれば精密検査を要するか検討することを目的に以下の研究を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① アメリカ胸部学会の評価スコアを改変したスコアを用いて内科緊急入院の患者さんの静脈血栓症のリスクを判定する ② 高リスクと判定された患者さんに対して下肢静脈エコーを実施して血栓の有無を調べる ③ エコーを実施した患者さんのうち D-dimer を測定した患者さんについて D-dimer の数値と静脈血栓症の有無を確認し関係性について解析する 		
⑨倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023 年 11 月 10 日	
⑩研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑫個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑬知的財産権	京都民医連中央病院に帰属します。		
⑭研究の資金源	必要資金はありません		
⑮利益相反	ありません		
⑯問い合わせ先・相談窓口	京都民医連中央病院 呼吸器内科 担当者:扇谷知宏		
	電話	075-861-2220	FAX 075-882-5781